

子どもの時間 子どもの空間

山口県下関市「こどもの広場」代表

横 山 眞佐子

1979 年、山口県下関市にたった 5 坪のちいさな、子どもの本の専門店「こどもの広場」を開いて、20 年が過ぎた。当時全国でも、20 数店しかなかった子どもの本屋は、みな子どもと子どもの本に惚れてしまった人たちばかり。たまに集まると、苦しいくせに誰一人経営のことなんか話さない。そんなことより本の話、出会った子どもの話で夜が更けていく。「毎日学校帰りに、ぼくと一言喋ってから家に帰る子がいるんだ」「うちなんか、図書館と間違えているんだよ、宿題調べに来て、俺に意見聞いたりするんだ」「鹿島和夫さんの『一年一組せんせいあのね』という本の写真展してたら、毎日、女の子達が連れだって見にくるんだ、スカートめくりしている一枚がいやらしいってうれしそうに話している。だからその子達に性教育の本を読んでやったら帰りは真面目な顔で帰っていった」

いま、子ども達が静かに崩れてきているように思えてならない。全国で、「学級崩

壊」といわれている現象が起きている。なにより、子どもたちが一緒になって遊んでいる光景も見なくなったし、屈託のない子どもの笑い声を町の中で聞くこともほとんどなくなった。学校とお稽古と家の三角形の間を行き来し、ほんの少しの暇はゲームかテレビでは、生きることのおもしろさや恐ろしさ、人間の心の機微、世の中の不条理さを学ぶことはできない。だいいち子どもの傍にいる大人はみな、力関係において、権力者だ。

町の小さな子どもの本屋は、その三角形の一角を崩し、子どもの自由な時間と場所と人間関係を取り戻したいと思っている。本の中に描かれている大人と子どもの関係から学ぶべきことは多い。かつては子どもの生活の中にしっかりした個性的な大人の姿があった。

かつて子どもであった自分の内なる喜びを思い出し、大人としての矜持を失わず、出会った子どもと真剣につき合いたい。

平成 12 年度 島根県

講座名	万葉集を読む会	出雲国風土記を読む会	しまね文学散歩	古文
				近世
開催日	毎月第2木曜日	毎月第2金曜日	毎月第3日曜日	毎月第1土曜日
時間	14:00～16:00	13:30～15:00	10:00～12:00	14:00～16:00
講師	島根大学名誉教授 小原 幹雄	島根女子短期大学 学長 藤岡 大拙	広島文教女子大学 教授 寺本 喜徳	平田市立図書館 館長 藤澤 孝
募集人員	50 名	80 名	80 名	50 名
対象	一般	一般	一般	一般
内 容	現存する最古の歌集「万葉集」の解説と鑑賞を行います。原文の解説にとりくみつつ古代文化の精髓にふれる講座です。	わが国でただひとつ完本として残っている「出雲国風土記」を講読しながら古代出雲の実相を把握し郷土のもつ深い歴史性を理解する講座です。	島根に生まれた近代文人や来遊文人たちの、山陰の自然や人間を描いた香り高い作品を読みます。文学を通して山陰の風土により身近に接していきます。	郷土に関する近古文書テキスト読解や当時の郷土を知る講座です。
	テキスト 「万葉集四」 新潮日本古典集成 新潮社発行	テキスト 「出雲国風土記」 加藤義成著 報光社発行	テキスト 毎月当館で印刷したもの	テキスト 毎月当館で印刷 代金は6ヶ月

会場はいずれも県立図書館集会室です。

新規に申込みをされる方は、

受講料は無料です。

2000 年は「子ども読書年」

読む人も
読まれる本も
うれしいね



子ども読書年

2000 年の 5 月 5 日、東京の上野に、国立国際子ども図書館が開館します。これを記念して、2000 年を「子ども読書年」とし、子どもの読書活動を支援することなどが、国会で決議されました。

そこで当館では、4 月から、ボランティアグループによるブックトークの研究会や、ストーリーテリング（素ばなし）の会を始めます。また、事業やイベントなどもおこなう予定です。

こども室では、「子ども読書年」に合わせ、調べ学習用図書を収集しました。こちらもぜひご利用ください。

立図書館各種講座

多数ご参加下さい

を 読 む 会		図 書 館 成 人 読 書 会	子 ども お た の し み 会	親 子 で 絵 本 を 読 む 会
	中 世			
日	毎 月 第 3 土 曜 日	毎 月 第 2 火 曜 日	毎 月 第 4 土 曜 日	毎 週 水 曜 日
時	13：30～15：00	13：00～15：00	10：00～11：30	15：00～15：40
場 所	島 根 女 子 短 期 大 学 学 長 藤 岡 大 拙		県 立 図 書 館 職 員 ボ ラ ン テ ィ ア	県 立 図 書 館 職 員
定 員	50 名	50 名	フ リ ー	フ リ ー
対 象	一 般	一 般	幼 児 ・ 小 学 校 低 学 年	幼 児 ・ 小 学 校 低 学 年
主に中世の古文書をテキストに読解はもとより史料の背景をなす郷土の歴史に及ぶ講座です。 参加者がグループを編成し、各グループ毎に同一本を読み意見の交換をします。既にグループで読書活動を行っている方に対しては、読書会用図書と会場を提供します。 テキスト 成人読書会用図書		絵本の読み聞かせに紙芝居、手遊び、工作等を交えた楽しい催しです。本があって、そこから広がる楽しさ、喜びを引き出します。 当館職員による絵本の読み聞かせをします。親子で集団読み聞かせの楽しさを味わい、絵本にたのしみします。		
したもの に 500 円				

接、または葉書か電話で「受講希望講座名、住所、氏名、電話番号」を下記までお知らせください。
〒690-0873 松江市内中原町 52 番地 島根県立図書館奉仕係 TEL 0852-22-5734

平成 12 年度 館内展示計画

月	テ ー マ	月	テ ー マ
4	美術館めぐり	10	グリム童話の世界
5	子ども読書年	11	蔵書印と蔵書票
6	「道」の歴史展	12	ボランティアのネットワーク
7	しまね小説散歩	1	冬の探検家
8	シドニーオリンピック展	2	郷土人の手紙
9	自叙伝	3	2000 年度の受賞作品展

特別展	平和と寛容の国際絵本展
-----	-------------



行事予定

4月



2 日	3 月 休館日	4 火	5 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	6 木	7 金	1 土 古文書を読む会 (近世) 14:00~16:00
9	10 月 休館日	11 成人読書会 13:00~15:00	12 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	13 万葉集を読む会 14:00~16:00	14 出雲国風土記 を読む会 13:30~15:00 しまねブック トークの会 19:00~21:00	8 子こも おはなし会 13:30~14:30
16 しまね文学散歩 10:00~12:00	17 休館日	18	19 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	20	21	15 古文書を読む会 (中世) 13:30~15:00
23 30	24 休館日	25	26 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	27	28	22 子こも おたのしみ会 10:00~11:30
						29 みこいの日 休館日

館内展示：美術館めぐり

5月

7 日	1 月 休館日	2 火	3 水 憲法記念日 休館日	4 木 国民の休日 休館日	5 金 子こもの日 休館日	6 土 古文書を読む会 (近世) 14:00~16:00
14	8 休館日	9 成人読書会 13:00~15:00	10 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	11 万葉集を読む会 14:00~16:00	12 出雲国風土記 を読む会 13:30~15:00 しまねブック トークの会 19:00~21:00	13 子こも おはなし会 13:30~14:30
21 島根文学散歩 10:00~12:00 大人のための お話し会 19:00~21:00	15 休館日	16	17 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	18	19	20 古文書を読む会 (中世) 14:00~16:00
28	22 休館日	23	24 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	25	26	27 子こも おたのしみ会 10:00~11:30
	29 休館日	30	31 月末休館日			

館内展示：子ども読書年



※各種講座は講師の方の都合により変更する場合があります。

利用案内

●休館日

毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日（月末が日曜日にあたる時はその前日）
年末年始 12月28日~1月4日
図書整理休館（年2回、それぞれ10日間）

●開館時間 9時~18時

ただし、こども室は火曜日~土曜日は13時~18時
(第2・第4土曜日・日曜日および小・中学校の春
・夏・冬休み期間中は午前9時から開きます。)

●貸出し

冊数…5冊以内
期間…15日

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
発行日 平成12年3月21日 FAX 0852-22-5728
ホームページアドレス: <http://www.pref.shimane.jp/section/kento>